

医工連携イノベーション推進事業（開発・事業化事業）  
事後評価結果

1. 補助事業課題名 : 骨質／形状を最適カスタム化した未来型人工股関節の自動設計プラットフォームの開発と 3D 積層造形デジタルデータベースの構築
2. 補助事業代表者氏名（所属） : 中島 義雄（帝人ナカシマメディカル株式会社）

<評価コメント>

再置換用カスタムインプラントを CT 画像データから自動設計する技術を開発するとしており、カスタマイズされたインプラントの提供を前提とすれば、効率向上に寄与する可能性があり、また再置換までの期間延長が期待出来る。

しかしながら、カスタムメイド・ビジネスにおいて一定の成果を出すためには、ビジネス・モデルを検討する必要がある。

以上